全建発第８－１６８号
令和８年１１月１８日

地方協会長　殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会　長　　前　川　秀　和
（公 印 省 略）

第730回建設技術講習会（i-Construction2.0とインフラ分野のＤＸ）
開催のご案内について

謹啓　本協会事業について、平素よりご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

本協会では、標記建設技術講習会を別紙のとおり開催いたします。

本講習会は、国土交通省におけるi-ConstructionとインフラＤＸの取組、ＡＩとi-Constructionが切り拓く社会インフラの未来、建設業界で進む、生産性向上策への考え方とデバイスの上手な活用方法、ＩＣＴの先進的な取組、官庁営繕事業におけるＢＩＭ等の生産性向上の取組、施工のオートメーション化等について学ぶことを目的としています。

つきましては、本講習会を貴協会の技術力研鑽の活動としてご活用いただきますようお願いいたします。

謹白

（一社）全日本建設技術協会　事業課　杉戸、黒崎
TEL 03-3585-4546　FAX 03-3586-6640
MAIL kensyu@zenken.com

全建発第８－１６９号
令和８年１１月１８日

国土交通省地方整備局　企画部長　殿
都道府県　建設関係部局長　殿
市町村長　殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会　長　　前　川　秀　和
（公 印 省 略）

第730回建設技術講習会（i-Construction2.0とインフラ分野のＤＸ）
開催のご案内について

謹啓　時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

本協会は、国土交通省・農林水産省をはじめ、都道府県及び市町村等に勤務する建設技術関係者約 5.5 万名で構成されています。

建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上、連携・交流の促進を図り、安全・安心で豊かな国土づくりに寄与する施策の円滑な推進及び、良質な社会資本の整備・保全を通じて、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした団体です。

本協会の講習会は、道路、河川等各部門の行政課題はもちろん、災害に強い安全な国土づくり、これからのインフラの維持管理・更新等、建設事業の実施に当たって特に重要な課題を取り上げております。また、講師には建設行政等の各分野に造詣が深い方を迎え、公共事業に係る諸問題解決や実務の習得、最新情報の提供及び現場力向上のための現場視察等、業務に直接役立つ内容となっております。

この度の標記建設技術講習会は、国土交通省におけるi-ConstructionとインフラＤＸの取組、ＡＩとi-Constructionが切り拓く社会インフラの未来、建設業界で進む、生産性向上策への考え方とデバイスの上手な活用方法、ＩＣＴの先進的な取組、官庁営繕事業におけるＢＩＭ等の生産性向上の取組、施工のオートメーション化等について学ぶことを目的としています。

本講習会は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨をご理解の上、本講習会を研修の一環としてご活用いただき、貴機関職員のご参加についてご高配を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

（一社）全日本建設技術協会　事業課　杉戸、黒崎
TEL 03-3585-4546　FAX 03-3586-6640
MAIL kensyu@zenken.com

第７３０回建設技術講習会のポイント


首都高東品川鮫洲更新工事

インフラ分野のＤＸの背景から最新の取組事例まで

〇開 催 日：令和９年１月 13 日（水）～１月 15 日（金）

〇開催場所：東京都練馬区

〇テ ー マ：i-Construction2.0 とインフラ分野のＤＸ

〇主な講義内容

・前川秀和 本会会長　が語る「高速道路の歴史と現状の課題」

・建設現場の未来を変える！国土交通省におけるi-Construction2.0とインフラDXの取組

・毎年大きな反響を呼ぶ 全 邦釘 教授の「AIとi-Constructionが切り拓く社会インフラの未来」

・建築部門の技術者必聴！「官庁営繕事業におけるＢＩＭ等の生産性向上の取組」

〇現場研修

・*耐久性・維持管理性に優れた構造への更新工事*　　首都高東品川鮫洲更新工事［首都高速道路㈱］

・*約480haの処分場整備と延命化の取組*　　新海面処分場［東京都］

・*地下約40mに整備された巨大な地下トンネル式調節池*　　神田川・環状七号線地下調節池［東京都］

主催：(一社)全日本建設技術協会　後援：国土交通省、東京都（予定）、練馬区（予定）

第７３０回建設技術講習会（i-Construction2.0とインフラ分野のＤＸ）概要

～i-Constructionの推進とＩＣＴ等の新技術を活用した生産性向上の取組、
インフラ分野のＤＸの推進について学ぶ～

会場　……　練馬文化センター（小ホール）
〒176-0001 東京都練馬区練馬1-17-37　℡03-3993-3311

(１日目)　開場11:40	令和９年１月１３日（水）		(敬称略)
12：40 ～ 13：00	あいさつ	東京都知事 練馬区長 (一社)全日本建設技術協会　会長	小　池　百合子 吉　田　健　一 前　川　秀　和
13：00 ～ 14：00	高速道路の歴史と現状の課題	(一社)全日本建設技術協会　会長	前　川　秀　和
14：10 ～ 15：10	国土交通省における i-ConstructionとインフラDXの取組み	国土交通省大臣官房参事官（イノベーション） グループ課長補佐	藤　本　陽　一
15：20 ～ 16：20	ＡＩとi-Constructionが切り拓く社会インフラの未来	東京大学特任教授	全（ちょん）　邦（ばん）釘（じょ）
16：20 ～ 16：40	【民間技術の紹介<PR>】圧入技術×DX － 見える化・省人化・自動化で変わる建設現場 －	株式会社技研製作所工法推進課／東日本 課長	永　野　匡　史
17：40 ～ 19：10	「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」＜希望者のみ＞ ＹＲイベントホール		

(２日目)　開場 9:00	１月１４日（木）		(敬称略)
9：40 ～ 10：40	建設業界で進む、生産性向上策への考え方とデバイスの上手な活用方法	株式会社大林組 ビジネスイノベーション推進室部長	杉　浦　伸　哉
10：50 ～ 11：50	ICT の先進的な取り組み	国土交通省関東地方整備局企画部建設情報・ 施工高度化技術調整官	金　澤　哲　也
13：00 ～ 14：00	官庁営繕事業におけるＢＩＭ等の生産性向上の取組	国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課 施設評価・デジタル高度化推進室課長補佐	小　川　良　典
14：10 ～ 14：40	【地域事業の紹介①】 首都高速道路 東品川桟橋・鮫洲埋立部更新事業 事業概要	首都高速道路株式会社更新・建設局事業管理課 担当課長	川　原　直　樹
14：40 ～ 15：10	【地域事業の紹介②】 新海面処分場整備事業について	東京都港湾局東京港建設事務所埋立整備課長	和　田　文　典
15：20 ～ 16：20	施工のオートメーション化に向けて	国土交通省大臣官房参事官（イノベーション） グループ施工企画室課長補佐	最　所　敏　明
16：20 ～	閉会のあいさつ	東京都都市整備局理事	長　尾　肇　太

(３日目)　集合（乗車） 8:00～　　１月１５日（金）　【現場研修】

東京駅　丸ノ内鍛冶橋駐車場（8:20）出発
→　首都高東品川鮫洲更新工事［首都高速道路㈱］→　新海面処分場［東京都］
→　昼食（江東区内）→　神田川・環状七号線地下調節池［東京都］→　東京駅（17:20）着後解散

※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合もありますので予めご了承ください。
※講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

【民間技術の紹介 <PR>】は、「民間企業等の最新技術に興味がある」といった会員アンケートの声を受け、通常の講義とは別に、民間企業の技術を紹介するPRの場として設けています。

全建ＣＰＤ制度（建設系ＣＰＤ協議会加盟）：聴講８単位 ／ 現場２単位

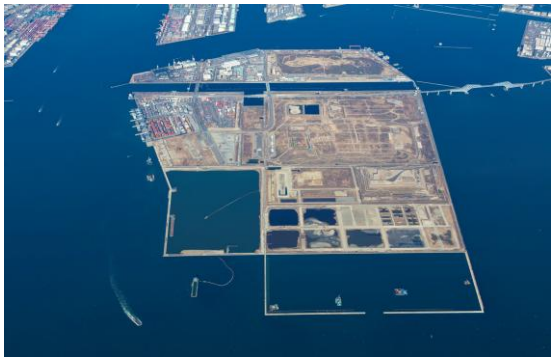
第７３０回建設技術講習会 現場研修事業の概要

１　首都高東品川鮫洲更新工事［首都高速道路㈱］　……　東京都品川区



・高速１号羽田線の東品川・鮫洲区間は、開通から長期間が経過していることから、長期耐久性や維持管理性の向上を図るため、既設構造物を更新している。
・本事業では、天王洲アイル駅付近から鮫洲運転免許試験場付近までの約 1.9km を対象に、高架構造やプレキャストボックス構造などを採用し、耐久性・維持管理性に優れた構造へ造り替えている。
・また、並行する東京モノレールとの離隔確保や橋脚の防食対策、道路幅員の拡大などを行い、安全性・走行性の向上とともに、将来にわたり安定した高速道路機能の確保を図っている。

２　新海面処分場［東京都］　……　東京都江東区



・東京の都市機能を維持していくためには、廃棄物等を適正に処分する最終処分場の確保が必要であることから、東京港内最後の廃棄物処分場として新海面処分場の整備を進めている。
・本事業では、約 480ha の埋立面積を有する処分場を A～G の７ブロックに分けて整備するとともに、外周・中仕切護岸、遮水機能を備えた護岸などを整備し、廃棄物等の適正な埋立処分を行っている。
・また、限られた処分場をできるだけ長く使用するため、海底地盤を掘り下げる深掘や圧密沈下を促進する工事などにより受入容量の増大を図り、処分場の延命化に取り組んでいる。

３　神田川・環状七号線地下調節池［東京都］　……　東京都杉並区



・神田川・環状七号線地下調節池は、水害が多発していた神田川中流域の治水安全度を早期に向上させるため、環状七号線の地下約 40m に整備された、延長 4.5km、内径 12.5m の地下トンネル式の調節池である。
・本施設は、神田川、善福寺川及び妙正寺川の３河川から洪水を取り込み、約 54 万㎥を貯留することができる。
・全体の完成までに期間を要することから、事業効果を段階的に発揮させるため、第一期・第二期に分けて整備を進め、施設の完成に合わせて各河川から順次、洪水の取水を開始した。
・平成 20 年３月に第二期事業が完成し、３河川から洪水を取り込む現在の施設となった。その後も洪水を繰り返し貯留し、下流域の浸水被害の軽減に効果を発揮するなど、神田川中流域の治水安全度の向上に寄与している。

第７３０回建設技術講習会【聴講】について

１．**申込み方法**：以下の専用ページからお申込みください
https://niccs.nishitetsutravel.jp/ntc_evt_reception/app/QG01310901
※専用ページ内のＦＡＱ及び「操作方法のご案内」をお読みください。
前開催から操作方法の変更がある場合がありますので必ずご確認ください。
次頁「７．お申込み（入力内容）についてのご注意」もご確認ください。

２．**聴講料**：以下の表をご確認ください（金額は税込み）。
一般（非会員）／会員の確認をしますので、お間違えのないようにご注意ください。

区分	一般（非会員）	会員		
		正会員	特別会員	賛助会員
通常料金	22,000円	13,700円	13,700円	13,700円
開催県内に勤務されている方	13,700円※3	2,100円	2,100円 ※2	―
開催県内の市町村職員※1	2,100円	0円	―	―
開催地区連合会管内の市町村職員 ※1	22,000円	2,100円	―	―
30歳未満の方	22,000円	2,100円	―	―
開催県内の学生	0円	―	―	―

※１政令市職員は対象外です。
※２特別会員は開催県内に勤務又は在住の方が対象です。
※３非会員は国・県・政令市に勤務の方のみが対象です。

３．**聴講料の振り込み**
次の銀行口座にお振り込みください（振り込み手数料はご負担願います）。

三菱ＵＦＪ銀行　赤坂見附支店　普通　０３１１１４２
口座名義：シャ）ゼンニホンケンセツギジュツキョウカイ

（お願い）
お振り込み名義は、７３０（開催回数）＋参加者名（複数名分の場合は協会名）としてください。（例：「７３０ヤマダ　タロウ」「７３０サイタマケン」）
名義変更が不可能な場合、変更をし忘れた場合はkensyu@zenken.com　まで振り込み日と名義をお知らせください。

・※受付確認のメールを受信後、原則 開催前日までにお振り込みをお願いします。
お支払いに請求書がご入用の場合は、余裕をもってお申込みください。
・お振り込み後、振込明細書等を kensyu@zenken.com へ送付してください。
・お振り込みの証明については、振込明細書等をもって領収書に代えさせていただきます。領収書が必須な場合には、お振込完了後、https://zenken.com/receipt.html からお手続きください。

・会場でのお支払いはご遠慮願います。

４．**申込み締切り**：令和８年１２月１６日（水）正午まで
※締切り後にお申込みを希望される場合は、必ずお申込み前に全建（03-3585-4546）にご相談ください。なお、締切り後はお申込みを受理できない場合がありますので、予めご了承ください。

５．**変更・取消し**：全建・西鉄旅行　共用アドレス
Mail: nishitetsu@zenken.com　までご連絡ください。
なお、取消しの場合は以下の取消し料が生じます。

取消し日	取消し料
７日前～前日	聴講料の　５０％
当　日	聴講料の１００％

講習会終了後、所属協会等の指定口座へ取消し料及び振り込み手数料を差し引いた金額をご返金します。
なお、申込み以降に発生した災害対応業務に係る取消しの場合は、取消し日に関わらず全額（振り込み手数料は本会負担）をご返金します。

６．**その他**
・聴講会場への大きな荷物の持ち込みは、できるだけご遠慮ください。
・テキストは当日受付にてお渡しします。
・受講証は各日の講義終了後にお渡しします。
・参加者には、国内旅行傷害保険をお掛けします。ただし、聴講１日目の 14 日前以降の申込み及び変更後の参加者については対象外となりますのでご了承ください。
・事故防止のため、自家用車での参加はご遠慮願います。
・講習会情報については全建ホームページ（https://www.zenken.com/）をご覧ください。

７．**お申込み（入力内容）についてのご注意**
（以下の入力についての間違いが多くなっています）
・「地方協会＊」欄は、プルダウンの１）～８）の中から、所属する地方協会等が所在する地区を1つ選択した後、次に表示されるプルダウンで**所属機関名**を選択してください。
（所属機関が選択肢にない場合のみ、所在する都道府県を選択してください。）

・申込者と参加者が異なる場合は、「申込者名／参加者名」欄に表示されている「申込者名（漢字表記）」を**「参加者名」に上書き**してください。また、「参加者名（カナ）」欄には参加者名をカタカナで入力してください。

・変更・取消しの際は、必ず以下までメールにてご連絡ください。
Mail: nishitetsu@zenken.com

８．**お問合せ先（内容別）**
①　・聴講の申込みについて
・聴講料のお支払いについて
・聴講料、現場研修料の請求書発行について
・講習会の内容等について
（一社）全日本建設技術協会（登録番号：T4010405000433）事業課 杉戸、黒崎
E-MAIL kensyu@zenken.com　TEL 03-3585-4546

②　・お申込内容の変更・取消について
E-MAIL nishitetsu@zenken.com（全建・西鉄旅行共有メールアドレス）

③　・申込専用ページの操作方法について
・現場研修料のお支払いについて
・宿泊斡旋について
・現場研修での昼食（食物アレルギー）について
西鉄旅行（株）東京団体支店（登録番号：T2290001009530）全建担当デスク
E-MAIL zenken@nnr-g.com　TEL 03-6742-0325

第７３０回建設技術講習会【現場研修】について

１．日程：令和９年１月１５日（金）8:20～17:20

集合（乗車）8:00～

東京駅　丸ノ内鍛冶橋駐車場（8:20）出発

→　首都高東品川鮫洲更新工事［首都高速道路㈱］

→　新海面処分場［東京都］

→　昼食（江東区内）　→　神田川・環状七号線地下調節池［東京都］

→　東京駅（17:20）着後解散

※現場研修のみの参加はできません。
※上記行程は都合により変更となる場合があります。
※約220段の階段を自力で昇降していただく箇所がありますので、ご承知おきください。
　歩きやすい靴（サンダル・ヒール等不可）でご参加ください。
※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合もありますので予め
　ご了承ください。

２．定員：**１６８名（先着順）**

本開催では、視察先の都合により、定員を設けています。
定員に達した時点で受付を終了することがありますので、あらかじめご了承ください。特に複数名分を取りまとめてお申込みいただく場合はご注意ください。

３．随行員：(一社)全日本建設技術協会 事務局員及び西鉄旅行㈱添乗員

４．現場研修料：１０，８００円（税込）

※昼食の費用は含まれていません
（飲食施設等にご案内後、各自で自由昼食となります)。

※受付確認のメールを受信後、原則 開催前日までにお振り込みを
お願いします。
お支払いに請求書がご入用の場合は、余裕をもってお申込みください。

（お願い）
お振り込み名義の頭に、申込コードを記載してください。
（例：１名の場合「ＡＢＣ１ヤマダ　タロウ」
　　複数名の場合「ＤＥＦ２　ＧＨＩ３　サイタマケン」）
名義変更が不可能な場合、変更をし忘れた場合はzenken@nnr-g.com　まで
振り込み日と名義をお知らせください。

現場研修料のお振り込み先、お支払い方法等については、西鉄旅行㈱からのご案内及び専用ページ内「操作方法のご案内」を必ずご確認ください。

５．申込み方法：聴講と併せて、以下の専用ページからお申込みください。

https://niccs.nishitetsutravel.jp/ntc_evt_reception/app/QG01310901

※専用ページ内のＦＡＱ及び「操作方法のご案内」をお読みください。
前開催から操作方法の変更がある場合がありますので必ずご確認ください。

６．**申込み締切**：令和８年１２月１６日（水）正午まで
※締切り後にお申込みを希望される場合は、必ずお申込み前に全建（03-3585-4546）にご相談ください。なお、締切り後はお申込みを受理できない場合がありますので、予めご了承ください。

７．**変更・取消し**：全建・西鉄旅行　共用アドレス
Mail: nishitetsu@zenken.com　までご連絡ください。
なお、取消しの場合は以下の取消し料が生じます。

取消し日	取消し料
１０日前 ～ ８日前	現場研修料の　２０％
７日前 ～ 前々日	現場研修料の　３０％
前日	現場研修料の　４０％
当日	現場研修料の　５０％
無連絡不参加及び開始後	現場研修料の１００％

８．**旅行企画実施**：西鉄旅行（株）東京団体支店
東京都港区東新橋1-8-3　汐留エッジ８階
TEL 03-6742-0325　FAX 03-6742-0328　MAIL　zenken@nnr-g.com
登録番号：T2290001009530
観光庁長官登録旅行業第579号　（一社）日本旅行業協会正会員

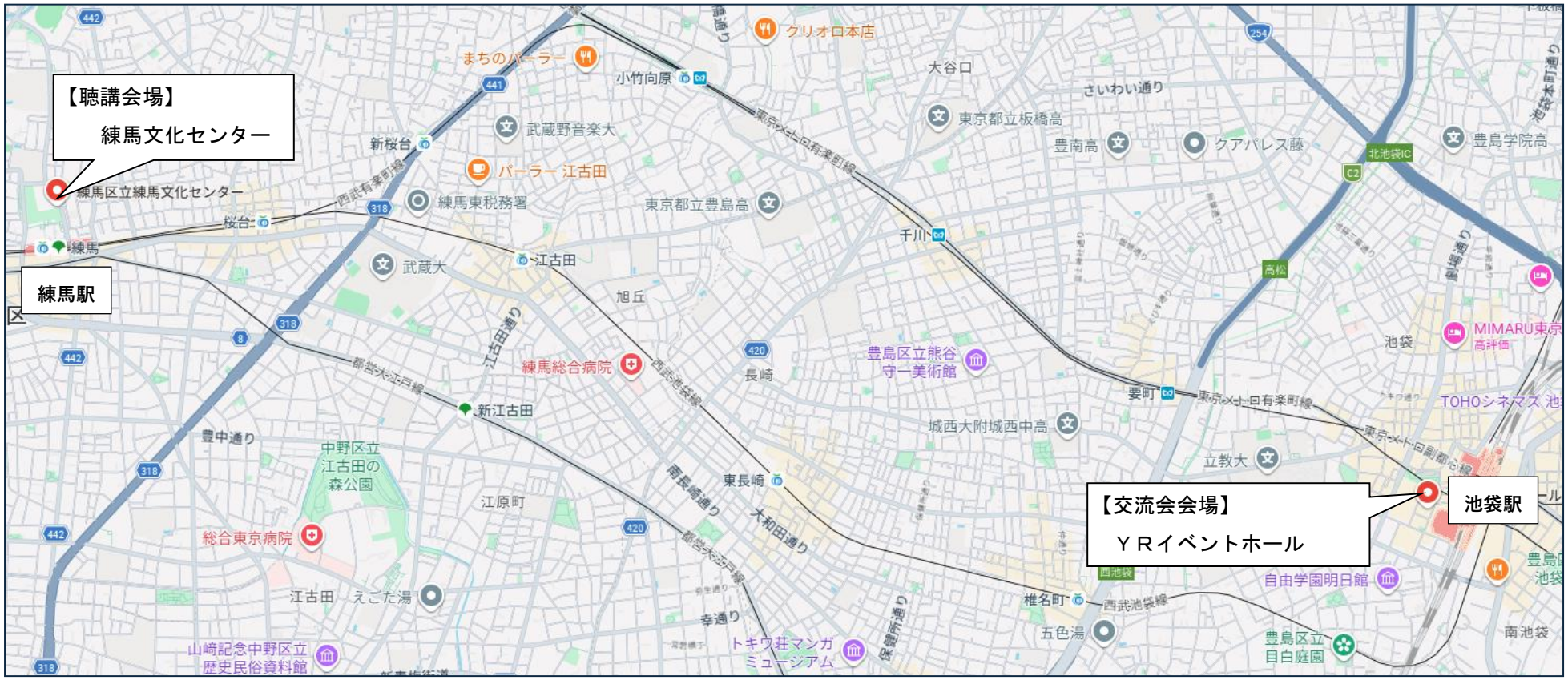
９．**その他**：
・ヘルメットの持参は不要です。必要な現場がある場合には全建にてご用意します。
・視察資料は現場研修の当日、集合場所にてお渡しします。
・参加証は全行程の終了後にお渡しします。
・参加者には国内旅行傷害保険をお掛けします。ただし、聴講１日目の 14 日前以降の申込み及び変更後の参加者については対象外となりますのでご了承ください。
・事故防止のため、自家用車での参加はご遠慮願います。
・詳しい取引条件を説明した書面を事前にご確認の上お申込みください。

10．**お問合せ先（内容別）**
①　・聴講の申込みについて
・聴講料のお支払いについて
・聴講料、現場研修料の請求書発行について
・講習会の内容等について
（一社）全日本建設技術協会（登録番号：T4010405000433）事業課 杉戸、黒崎
E-MAIL kensyu@zenken.com　TEL 03-3585-4546

②　・お申込内容の変更・取消について
E-MAIL nishitetsu@zenken.com（全建・西鉄旅行共有メールアドレス）

③　・申込専用ページの操作方法について
・現場研修料のお支払いについて
・宿泊斡旋について
・現場研修での昼食（食物アレルギー）について
西鉄旅行（株）東京団体支店（登録番号：T2290001009530）全建担当デスク
E-MAIL zenken@nnr-g.com　TEL 03-6742-0325

【講習会会場及び現場研修集合場所等 案内図】



【聴講会場】練馬文化センター

（主要駅からのアクセスは以下 URL をご確認ください）

https://www.neribun.or.jp/access/nerima.html

【交流会会場】ＹＲイベントホール（https://www.yrehall.com/）

（池袋駅南口 メトロポリタンプラザ向い「養老乃瀧」があるビルの 4F です）

聴講会場から直接お越しの場合は、練馬駅発 **西武有楽町線「各駅停車　新木場行き」**

（練馬駅 16:43 発／16:55 発／17:02 発）へのご乗車が便利です（最新のダイヤをご確認ください）



交流会会場　ビル外観



交流会会場ビル入口

現場研修集合場所（丸ノ内鍛冶橋駐車場）について

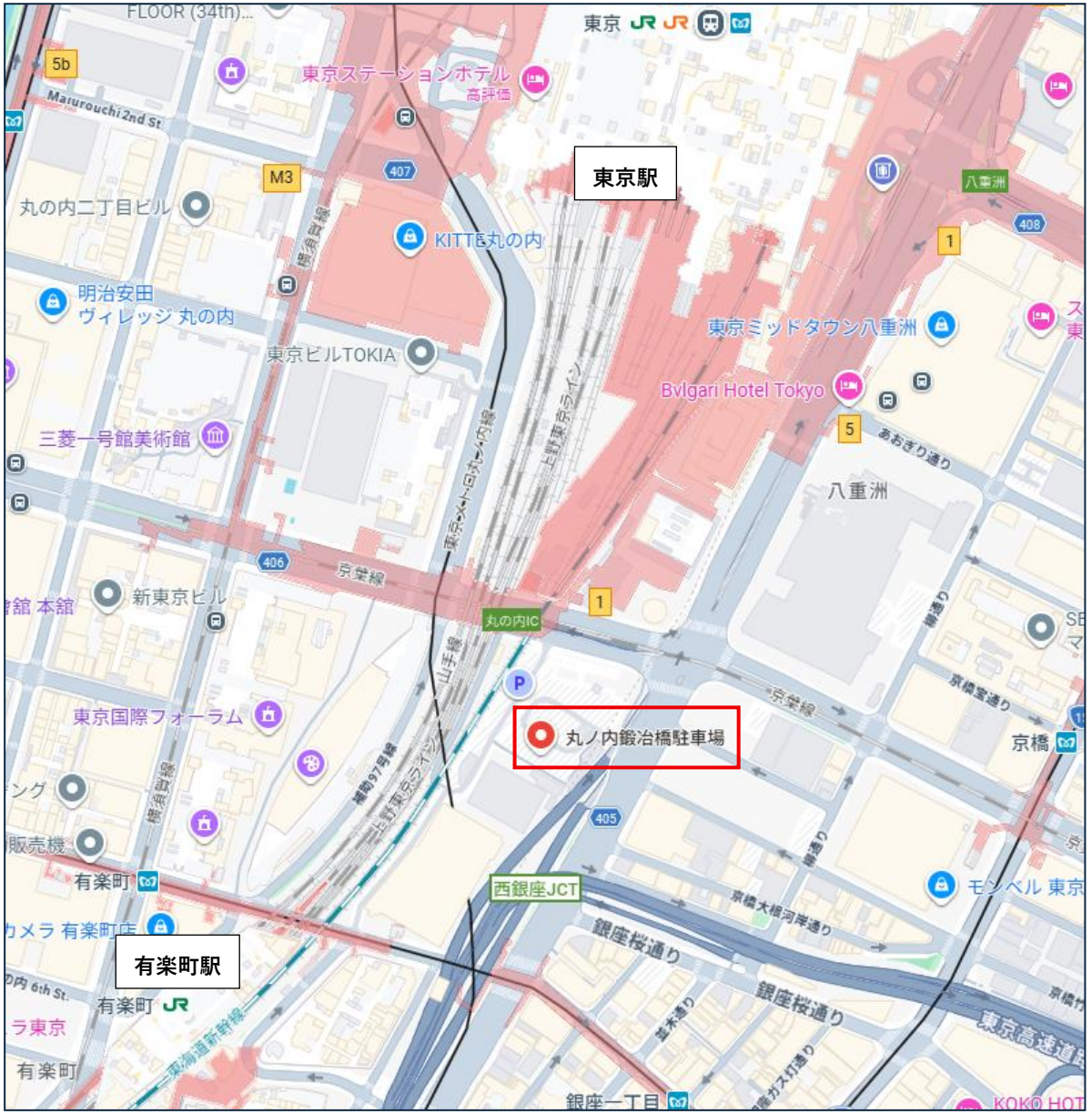
（参考）

東京駅八重洲南口からのアクセス

https://www.bushikaku.net/article/18968/#bt_a

JR 有楽町駅中央口からのアクセス

https://www.orion-ski.jp/fair/special/route/pdf/tokyo_yurakucho.pdf



第７３０回建設技術講習会に参加の皆様へ
「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を開催します！





本協会主催の建設技術講習会･実地研修会には、全国各地から多くの皆様にご参加いただいています。この機会に参加者同士が交流を深め、意見･情報交換を行うことで知見と人脈を広げ、今後の業務に活かしていただくため「参加者同士の交流会」を開催します。
この交流会は、講師の方々にもご参加いただき、直接質問や交流ができる場としています。

日時 ：令和９年１月１３日（水）　１７：４０　～　１９：１０（予定）

場所 ：ＹＲイベントホール
〒171-8526　東京都豊島区西池袋1-10-15-4F
（会場及び現場研修集合場所案内図　参照）

会費 ：　２，０００円（講習会受付でお支払いください）

※都合により、開催を中止とする場合があります。
※参加希望人数によって、開催を中止とすることがあります。
※開催時間は変更になることがあります。その際は開催当日にご案内いたします。
※参加希望の方は、申込ページの「交流会」欄の「参加する」を選択して下さい。
※この交流会は会費制です。
※会場には名刺をご持参ください。
※服装は特に問いません。




１．参加者同士の交流促進を図る
①参加者の知見と人脈を広げる（名刺交換）　②意見交換・情報交換
２．講師との交流・懇談　※参加講師は都合により変更になる場合があります。
参加予定の講師：全建 前川会長、東京大学　全 邦釘氏（ほか調整中）

＜問合せ＞　（一社）全日本建設技術協会　事業課　講習会担当
TEL 03-3585-4546　MAIL kensyu@zenken.com

宿泊斡旋のご案内

参加者には、西鉄旅行㈱が開催地ホテルの宿泊斡旋をいたします。
講習会参加のお申込みと併せて、下記ページからお申込みください。

https://niccs.nishitetsutravel.jp/ntc_evt_reception/app/QG01310902

お問合せ先：西鉄旅行（株）東京団体支店　全建担当デスク
Mail：zenken@nnr-g.com
TEL：03-6742-0325

お申込み後の宿泊予約の取消や変更については、上記までご連絡ください。